

# 花物語通信

NO.49

## 4月のトピックス

★2018母の日特集

★ハーバリウム講座のご案内

★アレンジ教室のご案内

- 連載『暮らし彩時記』
- スタツフ便り

2018年 4月号

柔らかな光に包まれた春風が、心地よくそよぐ季節になりました。桜便りも全国各地から届き春本番を迎えたようです。長野の桜の開花はもう少しといったところですが、春の陽を受けて硬い蕾から徐々に薄ピンク色を帯び、膨らみを増していく様は、今か今かとワクワクしますね。

4月は、出会いの季節。新年度も始まり、入学式に入社式、お花見や歓送迎会など

行事もたくさんあります。様々な「はじまり」にこころ躍るこの時節。春の素敵な出会いをいっぱいお楽しみください。



## 2018母の日特集



あと1ヶ月余りで今年も母の日が巡ってきます。今年母の日は、5月13日(日)。

当店では、「母が幸せを感じる『モノ』を贈る」を

テーマに、ご満足いただけるギフト商品をご用意いたします。昨年、初登場し好評をいただいた青いカーネーション「ムーンダスト」。すべてを優しく包み込む月の光をイメージして作られたカーネーションです。月は、母性、優しさ、包容力を表します。大切なお母様に贈る花として最適ですね。

また毎年人気の胡蝶蘭の中でも、手のひらサイズでお手頃価格のマイクロ胡蝶蘭「リ・アン」は、胡蝶蘭の華やかさはそのままにカジュアルなお楽しみいただけます。

その他にも、人気のハーバリウムや雑貨品など品揃え豊富にご用意しております。花と組み合わせるのプレゼントもお奨めです。

4月15日(日)からスタートさせていただく2018花物語母の日ギフトフェアをどうぞお楽しみに。



## ハーバリウム講座のご案内

回を重ねるほどに参加ご希望のお客様が増え、ご好評をいただいているハーバリウム講座ですが、今後もご要望にお応えし、季節に変化に合わせ計画的に開催させていただきます。今年は4月、6月、8月、10月、12月の偶数月計5回の予定です。日時等詳細につきましては、通信にて随時ご案内いたします。



その第1弾として、『母の日ギフトハーバリウム講座』を開催いたします。お母様の好きな色やイメージに合わせてお好きな花材やアクセサリーを選び、オリジナルなハーバリウムを作ることが出来る講座です。初めてで心配される方も大丈夫。スタツフが丁寧にアドバイスいたしますので安心してご参加ください。世界で一つ、ハンドメイドの贈り物を、ありがとうの気持ちを込めて作りませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

○日時

4月19日(木) 午後1時30分～3時頃

4月21日(土) 午後1時30分～3時頃

○場所 花物語2階カルチャースペース

○参加費 お一人様2,000円(税込)

※材料費含む

お申込みは、ご来店またはお電話、メールにて承ります。尚、定員になり次第締め切らせていただきます。ご予約はお早めに。

TEL 0269-23-2380

E-mail hanaippai1187@gmail.com



〒383-0041 中野市岩船424-3 (西友前)

\*TEL 0269-23-2380 \*FAX 0269-23-2387 \*E-mail hanaippai1187@gmail.com

\*営業時間 午前9:00～午後6:30 (日曜・祝日は6:00閉店) \*URL http://hanaippai.net/

# アレンジ教室のご案内

当店では年間を通して毎月第3木曜日に、アレンジ教室を開催しております。この度もつと気軽に花を愉しんでいただく『基本を学べる初心者コース』を新設いたしました。少人数制、ゆつくりとスキルを相談しながらレッスンを進められることができます。



最近ではデイサービス施設において、お年寄りの方々対象にフラワーアレンジメントの講座を開催いたしておりますが、指先をつかって、きれいな花々を挿すという行為は、世代を選ばず大変ご好評をいただいております。春に向けて、新しい新生活にお花を取り入れてみませんか？ お気軽にお問合せをお待ちしております。

○日時 毎月第3木曜日 午後1時30分～3時30分頃まで

○場所 花物語2階カルチャースペース

○参加費 お一人様 2,000～3,000円(税込)※花材費、指導料含む

体験レッスンも受付しております(初回1,000円のみ)。

右記日程以外にもご相談に応じます。お問い合わせはスタッフまで。

## スタッフ便り

「大きくなったら、お花屋さんになりたい」と画用紙に色とりどりの花と自分の絵を描いた幼少の頃。あれから何十年か経ち、実際にカラフルに咲く花たちの中で、この2月からお仕事させていただくことになりました丸田恵利子と申します。

幼い私が描いていたのはチューリップやひまわりですが、今お店を見渡すとたくさんの花が並んでいます。ピンクやオレンジ、イエローや

パープル、淡い色があれば濃い色もあり、形もころんとした丸い可愛いフォルムの花があれば、シュッとした茎の先に個性的な花を咲かせるものもあり。

世界には何万種もの花が存在するといわれています。季節によって移り変わる多種多様な花々をご紹介しますよう、日々勉強しながら皆様をお待ちしております。よろしくお願いたします。



連載

## 暮らし彩時記

No.3

4月～卯月の章

5日〈清明〉清らかで生き生きとした様子を表した「清浄明潔」を略したことば。新芽が息吹き、蕾は膨らみ花が咲き、小鳥は楽しげにさえずり、そしてすべての生き物が清らかになる頃、というこの季節、謳歌したいものです。

20日〈穀雨〉大地の穀物に天からの贈り物である恵みの雨がしつとり降り注ぐ頃。この時期に降る雨は、百穀を潤し、芽を出させる春雨として「百穀春雨」と言われます。鮮やかに景色を彩っていた花々は雨と共にほら



はらと散り、変わって初々しい若葉が空に向

かって伸びていきます。「行く春」と表わされるように過ぎゆく春を惜しむ頃です。4月も半ばになると花屋の店先は、遅霜の心配もそろそろなくなり、庭先を彩る花々や、もうすぐやってくる《母の日》向けの植物たちがところ狭しと並ぶ、一年で一番花の入荷の多い季節がやってきます。毎年品種改良される『アジサイ』や『栄養系』と呼ばれ近年繁殖力の大変強く、珍しい色合いや形の花苗が並び、観るだけでもウキウキしますよ。

(記 吉田智子)

## 編集後記

一年を通して入荷している人気の花アルストロメリア。球根植物で、ふつくらと丸みを帯びた蕾がぱつと開くと斑点が人目を引くエキゾチックな花です。カラフルで鮮明な花色が華やいだ魅力を持ち、また花持ちもよく長い時間楽しめます。長野県はアルストロメリアの生産量全国トップなのです。

先日、このアルストロメリア生産に携わる農家さんのお話を耳にしました。それは、福島県飯館村のお話。飯館村は、東日本大震災直後に原発事故による影響で全村避難を強いられた村です。震災前は、「最も美しい村連合」に加入している静かな美しい村でした。昨年3月に一部を除き避難指示は解除されましたが、現在も1割程の住民の方しか帰還していません。そんな中、丈夫で長持ちするアルストロメリアを「希望の花」として日々生産に取り組んでいらつしやいます。常に前を見て生きていく姿に、改めて忘れてはいけない7年だという思いがしました。(吉)